

平成七年に行われた男女共同参画に関する四方国意識調査（日本、アメリカ、スウェーデン、ドイツ）によると、

・男性の方が優遇されていると答えた人の割合は、スウェーデン（75・9%）、日本（75・6%）が高く、次いでドイツ（67・3%）、アメリカ（64・6%）がほぼ同じ

・すべての対象国で、男性の方が優遇されていると答える

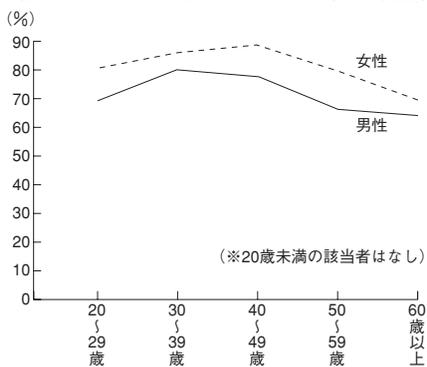
た人の割合が高い

・各国とも、男性の方が優遇されていると答えた人の割合は男性よりも女性で高い

という結果が出ています。「男性の方が優遇されている」と考えている人の割合が一番高いのがスウェーデンというのは意外ですが、どの国でも認識に男女差があることが分かります。その差を埋めることが、男女平等を実現するため、今、必要とされています。

男性の方が優遇されていると答えた割合（性・年齢別）

男女共同参画に関する4カ国意識調査
（日本、アメリカ、スウェーデン、ドイツ：平成7年実施）



男女共同参画に対する皆さんのご意見・ご質問を募集しています。
総合政策課男女共同参画推進係（内線212）までお寄せください。

教育夢 発信

泉中学校

全国大会連続出場の陰に

平成十五年夏の中学校体育連盟主催柔道競技県大会・男子団体に出場した泉中学校柔道部男子は熱戦の末、優勝の栄冠を勝ち取るとともに、二年連続全国大会への出場を決めました。

県大会優勝の原動力は、もちろん個々の選手の頑張りによるものですが、その陰には、学校の部活動顧問の指導とともに、地域で柔道を指導してくださる多くの皆さんの力があつたことが大きかったといえます。

その中でも、特に高塚正敏さんは二十年以上も前から、柔道に取り組む生徒たちの指導に携わってくださっています。最近では地域クラブの活動が盛んになり、土曜・日曜のスポーツ活動については、地域の多くの方々が中学生の指導に携わってくださっています。高塚さんの指導は、その先駆けといえるでしょう。

柔道の技術的な指導はもちろんですが、どうしてもエネルギーを持って余し気味な中学生の精神的な指導や、柔道を通しての人としての礼儀や作法の指導・具体的な生活指導に至るまで心を配って

くださっています。

最近では、過去に高塚さんの指導を受けた方々が若手の指導者に成長し、指導してくださっています。小学生五十人、中学生二十人が練習に訪れる地域の道場には、多くのOBの方々が、時間を見つけて駆け付け付けてくださっています。

栄光の陰には、それを支える地域の力が欠かせないものです。



生徒たちに熱のこもった指導をする高塚さん

